

平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セプテーニ・ホールディングス
 コード番号 4293 URL <http://www.septeni-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 光紀
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 次長 (氏名) 曹 永一 TEL 03-6857-7258
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績（平成25年10月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	40,360	18.7	1,703	55.8	1,779	45.5	1,187	30.5
25年9月期第3四半期	34,010	10.1	1,094	△7.0	1,222	△2.6	910	105.4

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 1,218百万円 (30.5%) 25年9月期第3四半期 933百万円 (74.3%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年9月期第3四半期	46	98	45	66
25年9月期第3四半期	36	14	35	16

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。なお、平成25年9月期第3四半期の「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	17,989		9,451		48.0	
25年9月期	16,023		8,380		47.3	

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 8,643百万円 25年9月期 7,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
25年9月期	—	—	—	—	—	—	1,400	00	1,400	00
26年9月期	—	—	—	—	—	—				
26年9月期（予想）							9	00	9	00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
 2. 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。平成25年9月期については当該株式分割前の株式数を基準に記載しております。

3. 平成26年9月期の連結業績予想（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	54,160	17.8	2,253	41.4	2,329	32.9	1,517	25.7	59	95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期3Q	27,123,400株	25年9月期	27,011,200株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	1,784,600株	25年9月期	1,784,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期3Q	25,286,755株	25年9月期3Q	25,195,866株

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。なお、平成25年9月期の期末発行済株式数（普通株式）、期末自己株式数及び期中平均株式数は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、当四半期決算短信の適時開示後、当社ホームページに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成26年7月31日（木）・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(以下「当四半期」という。)においては、主力のネットマーケティング事業が好調に推移し大幅な増収増益を達成いたしました。メディアコンテンツ事業については、モバイルゲーム事業は堅調に推移した一方で、新規事業開発のための先行投資を積極的に実施したことにより営業損失を計上することとなりました。その結果、売上高は40,360百万円(前年同期比18.7%増)、営業利益は1,703百万円(前年同期比55.8%増)、経常利益は1,779百万円(前年同期比45.5%増)となりました。また、第3四半期において、平成27年9月期からの連結納税制度の適用を申請したことにより、税金費用が減少いたしました。これらの結果、四半期純利益は1,187百万円(前年同期比30.5%増)となりました。

報告セグメント別の業績は、次の通りであります。

① ネットマーケティング事業

インターネットを活用した包括的なマーケティング支援サービスを企業向けに展開しております。具体的には、インターネット広告の販売やウェブソリューション(サイト構築・運用、SEO等)の提供をはじめ、自社サービスとしてアドネットワーク等のマーケティングプラットフォームやクラウド型CRMサービスの運営を手がけております。

当四半期においては、景況感の改善と運用型広告の需要拡大を背景に、注力分野である「モバイル」「ソーシャル」「グローバル」にフォーカスし、業容拡大と収益性向上を図りました。その結果、成長分野であるスマートフォン広告の取扱高が大きく伸ばしたほか、当社グループが強みを持つFacebook関連サービスをはじめとするソーシャル事業についても成長が続きました。また、当四半期より海外での事業展開も本格化し、海外売上が大幅に拡大いたしました。

これらの結果、売上高は35,733百万円(前年同期比23.1%増)、営業利益は2,030百万円(前年同期比41.5%増)となりました。

② メディアコンテンツ事業

主にスマートフォン向けにソーシャルゲームをはじめとする各種デジタルコンテンツを企画・開発し、SNSやアプリマーケット等様々なプラットフォームを通じて生活者に提供しております。また、自社IP(知的財産)の企画・開発を目的に、マンガ家の育成・輩出、マンガ配信サービスの運営を手がけております。

当四半期においては、新たなゲームタイトルとして「三国志ドライブ」を6月に投入したほか、ブラウザ向けロングヒットタイトルやネイティブアプリ「反逆のシエルアーク」も堅調に推移し、アクセルマークのモバイルゲーム事業は前年同期比で増収を確保いたしました。一方で、マンガコンテンツ事業において新サービスを開始するなど新規事業開発のための先行投資を積極的におこないました。

これらの結果、売上高は2,609百万円(前年同期比4.2%減)、営業損失は181百万円(前年同期は202百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が721百万円及び受取手形及び売掛金が1,041百万円増加したこと等により、前期末に比べて1,966百万円増加し、17,989百万円となりました。

負債については、買掛金が705百万円増加したこと等により、前期末に比べて895百万円増加し、8,538百万円となりました。

純資産については、配当金の支払いにより176百万円減少したものの、四半期純利益の計上1,187百万円等により、前期末に比べて1,070百万円増加し、9,451百万円となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べて209百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末の資金残高は6,779百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は845百万円(前年同期は466百万円の獲得)となりました。

これは、売上債権の増加1,064百万円及び法人税等の支払960百万円等があったものの、仕入債務の増加705百万円及び税金等調整前四半期純利益1,733百万円の計上が発生したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は577百万円(前年同期は628百万円の獲得)と

なりました。

これは、投資有価証券の売却による収入190百万円があったものの、定期預金の預入による支出612百万円等が発生したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は63百万円(前年同期は145百万円の使用)となりました。

これは、配当金の支払176百万円等が発生したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、四半期ごとの業績発表時に翌四半期までの業績予想を公表いたしております。

平成26年9月期第4四半期(7-9月)においては、主力のネットマーケティング事業は引き続き堅調に推移しており、前年同期比で増収増益を見込んでおります。メディアコンテンツ事業については、モバイルゲーム・マンガコンテンツの両事業で先行投資期が続き、前年同期比で営業損失が拡大する見通しです。

このような状況を踏まえまして、本笔下記の通り平成26年9月期通期の業績予想を公表いたしました。

なお、当該業績予想は、平成26年9月期第3四半期連結累計期間の実績値に第4四半期連結会計期間の業績見通しを加算したものとなっております。

平成26年9月期通期業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

売上高	54,160百万円
営業利益	2,253百万円
経常利益	2,329百万円
当期純利益	1,517百万円

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,670,715	7,391,824
受取手形及び売掛金	6,370,263	7,411,354
仕掛品	16,933	15,311
貯蔵品	5,436	4,158
その他	459,870	700,267
貸倒引当金	△20,769	△20,477
流動資産合計	13,502,450	15,502,439
固定資産		
有形固定資産	257,670	222,586
無形固定資産		
のれん	406,243	297,291
その他	271,409	291,441
無形固定資産合計	677,652	588,733
投資その他の資産		
投資有価証券	964,609	927,473
その他	621,225	750,637
貸倒引当金	△278	△2,180
投資その他の資産合計	1,585,556	1,675,930
固定資産合計	2,520,879	2,487,250
資産合計	16,023,329	17,989,690

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,069,836	5,774,853
短期借入金	742,588	935,001
1年内返済予定の長期借入金	99,996	33,344
未払法人税等	413,355	433,925
賞与引当金	305,737	153,726
その他	958,887	1,164,312
流動負債合計	7,590,401	8,495,162
固定負債		
その他	52,617	43,268
固定負債合計	52,617	43,268
負債合計	7,643,019	8,538,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,025,310	2,046,107
資本剰余金	3,120,395	3,141,191
利益剰余金	2,911,589	3,922,930
自己株式	△485,011	△485,011
株主資本合計	7,572,284	8,625,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,875	53
為替換算調整勘定	13,208	17,796
その他の包括利益累計額合計	2,332	17,849
新株予約権	48,614	40,605
少数株主持分	757,078	767,587
純資産合計	8,380,310	9,451,259
負債純資産合計	16,023,329	17,989,690

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	34,010,221	40,360,453
売上原価	27,451,707	32,807,808
売上総利益	6,558,514	7,552,644
販売費及び一般管理費	5,464,504	5,848,681
営業利益	1,094,009	1,703,962
営業外収益		
投資有価証券評価益	49,394	47,060
持分法による投資利益	78,757	51,269
その他	38,705	11,088
営業外収益合計	166,857	109,418
営業外費用		
支払利息	4,869	3,692
株式上場関連費用	11,258	11,454
支払手数料	20,000	—
為替差損	—	15,043
その他	1,778	3,267
営業外費用合計	37,906	33,458
経常利益	1,222,959	1,779,922
特別利益		
子会社株式売却益	103,197	8,476
投資有価証券売却益	209,879	—
特別利益合計	313,076	8,476
特別損失		
減損損失	8,747	14,026
投資有価証券売却損	—	10,000
投資有価証券評価損	—	25,245
その他	42,900	5,989
特別損失合計	51,647	55,260
税金等調整前四半期純利益	1,484,388	1,733,138
法人税、住民税及び事業税	437,008	772,273
法人税等調整額	134,873	△241,741
法人税等合計	571,882	530,532
少数株主損益調整前四半期純利益	912,506	1,202,606
少数株主利益	1,892	14,679
四半期純利益	910,613	1,187,926

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	912,506	1,202,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,891	10,929
為替換算調整勘定	16,898	4,587
その他の包括利益合計	20,789	15,517
四半期包括利益	933,295	1,218,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	931,403	1,203,443
少数株主に係る四半期包括利益	1,892	14,679

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,484,388	1,733,138
減価償却費	113,439	134,758
のれん償却額	109,642	97,701
支払利息	4,869	3,692
投資有価証券評価損益(△は益)	△49,394	△21,815
持分法による投資損益(△は益)	△78,757	△32,381
投資有価証券売却損益(△は益)	△209,879	10,000
子会社株式売却損益(△は益)	△103,197	△8,476
貸倒引当金の増減額(△は減少)	717	1,609
賞与引当金の増減額(△は減少)	△124,132	△150,538
売上債権の増減額(△は増加)	△358,012	△1,064,283
たな卸資産の増減額(△は増加)	△33,487	2,899
仕入債務の増減額(△は減少)	434,812	705,016
その他	18,143	261,266
小計	1,209,152	1,672,588
利息及び配当金の受取額	4,595	5,832
利息の支払額	△4,090	△3,097
法人税等の還付額	95,838	130,960
法人税等の支払額	△839,256	△960,884
営業活動によるキャッシュ・フロー	466,239	845,399
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△612,000
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△56,311	△61,875
無形固定資産の取得による支出	△109,053	△88,627
投資有価証券の取得による支出	△30,009	△145,041
投資有価証券の売却による収入	617,500	190,000
子会社株式の取得による支出	△19,030	—
貸付金の回収による収入	206,515	20,744
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△30,614	△32,926
その他	49,660	52,521
投資活動によるキャッシュ・フロー	628,656	△577,204
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	104,497	192,413
長期借入金の返済による支出	△112,326	△74,997
配当金の支払額	△125,896	△176,586
その他	△11,622	△4,504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△145,347	△63,674
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,898	4,587
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	966,446	209,108
現金及び現金同等物の期首残高	5,131,651	6,570,715
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,444	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,100,542	6,779,824

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	28,963,893	2,723,620	31,687,513	2,322,208	34,009,721	500	34,010,221
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	53,256	549	53,806	4,922	58,728	(58,728)	—
計	29,017,149	2,724,170	31,741,319	2,327,130	34,068,450	(58,228)	34,010,221
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	1,435,348	△202,631	1,232,716	125,507	1,358,224	(264,214)	1,094,009

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にDM事業を含んでおります。
 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△264,214千円には、セグメント間取引消去5,429千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益500千円及び全社費用△270,144千円が含まれております。全社収益は、主に非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。
 3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	35,562,180	2,601,938	38,164,119	2,195,333	40,359,453	1,000	40,360,453
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	171,366	7,075	178,442	3,074	181,517	(181,517)	—
計	35,733,547	2,609,014	38,342,562	2,198,407	40,540,970	(180,517)	40,360,453
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	2,030,649	△181,915	1,848,733	147,711	1,996,445	(292,482)	1,703,962

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、DM事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△292,482千円には、セグメント間取引消去7,036千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益1,000千円及び全社費用△300,518千円が含まれております。全社収益は、非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。